

オートサロン出展 & 新年の集い**「東京オートサロン 2026」に出展
北ホール 2F に PR コーナーを新設**

1月9日（金）夕刻に「NAPAC 新年の集い」開催
NAPAC アワード大賞は富士スピードウェイ株式会社様

当振興会では1月9日（金）～11日（日）の3日間をわたり、千葉市美浜区の幕張メッセで開催された「東京オートサロン 2026」に出展し、会の活動や3つの認定基準制度、またトヨタ自動車様との協業で推進しているGR86/BRZ Cupの指定認定部品制度等についてPR致しました。

今期は新たな試みとして北ゲートを利用したオートサロン来場者の初期導線上となる北ホール2Fの通路に「PRコーナー」を設け、新たに制作した3つの認定基準に関する動画や、当会の啓発事項をバナーで紹介。また販促用のオリジナルトートバッグにメンバーズカタログ等を封入して配布し、より積極的なPRを展開致しました。

オートサロン会期初日の1月9日夕刻には、会場に隣接するホテルにて「2026年NAPAC 新年の集い」（賀詞交歓会）を開催。会員並びに来賓報道など約240名が参加致しました。会の冒頭、2025NAPAC アワード大賞の表彰を行い、理事



会期中は計3回、GR86/BRZ Cup ドライバートークショーを開催



2025年PROクラスチャンピオンカーの「CABANA BS GR86」



2026NAPAC 新年の集いの冒頭、NAPAC アワード大賞の表彰を実施（写真右が富士スピードウェイ・酒井社長、左は当会中嶋会長）

会にて選考した富士スピードウェイ株式会社様の酒井良社長に記念のトロフィーと副賞（商品券10万円分）を授与致しました。

新年の集いはその後、終始和やかな雰囲気で行われ、参加者同士の活発な交流が行われました。

例年と同様にNAPAC 合同ブース（西3ホール）内に設けられたNAPAC 商談ブースでは、会期中を通じて活発な会員利用がありました。

ブース内にはGR86/BRZ Cupの2025年シリーズチャンピオンを獲得した堤優威選手の「CABANA BS GR86」を展示した他、1月10日、1月11日にはGRの運営によりGR86/BRZ Cupのプロドライバーによるトークショーを計3回開催。チャンピオンの堤優威選手をはじめ、上位争いしたプロドライバーが熱いトークを繰り広げました。

当会では今後、来月開催の大阪オートメッセ2026にて会の活動等をPRする計画です。



北ホール2階通路に設けたNAPAC_PRコーナー



東京オートサロン2026は会期3日間で272,383人の動員を達成

海外団体交流

オートサロン会期中に中国アルミホイール品質協会（CAW）首脳とミーティングを実施



当会ではオートサロン会期中の海外団体交流として、中国アルミホイール品質協会（CAW）首脳陣とのミーティングを実施致しました。

当会からは中嶋会長、田中副会長、寺田理事が出席し、中国マーケットや生産現場の現状、また日本との関係等について意見交換致しました。